

タイトル

ロ之津歴史民俗資料館企画展 「むかしの暮らし展」

IT技術が全く普及していない大正・昭和の時代、全ての学習道具がアナログでした。平成の時代に育った人たちにとってこの時代の学習道具・機材は不思議なものと感じ、昭和の時代に小・中学校で学ばれた方々にとっては、感慨深い思い出を思い出せるレトロな企画展です。

展示資料 明治38年オルガン、学童机、謄写版、紙芝居など

記

期 間：4月17日（日）～5月21日（土）

・開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時半まで）

・休 館 日 月曜日

会 場：ロ之津港ターミナルビル2階多目的ホール

入館料：一般200円 高校生150円 小中学生100円 ※常設展も観覧できます。

その他：新型コロナウイルスの感染状況によっては中止・延期する場合があります。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入場制限を行う場合があります。

詳細は市HP、資料館Facebookをご覧ください。

担当部署	教育委員会 世界遺産推進室	担当者	中山 和子
直 通	0957-73-6706	E mail	sekaiisan@city.minamishimabara.lg.jp
詳しくは ☎	https://www.city.minamishimabara.lg.jp/page1594.html	検索ワード	
担当者 連絡先			

令和4年度 南島原市口之津歴史民俗資料館企画展

むかしのおもちゃ展

会期

四月十七日（日）～五月二十一日（土）

会場

口之津歴史民俗資料館（口之津港ターミナルビル二階）

長崎県南島原市口之津町丙四三三八番地六

大正・昭和の時代まだＩＴが全く普及していないころ、全ての学習道具がアナログでした。

平成の時代に育った人たちにとって大正・昭和の学習道具・機材は不思議かつ不便な道具・機材とを感じるものと思います。

また、昭和の時代に小学校、中学校で学ばれた方々にとっては、その思い出は懐かしく感慨深いものと思います。

大正・昭和の学習道具・機材を紹介し、昔を振り返り、今を考える企画展です。



開館時間 九時～十七時（最終入館十六時半）
休館日 毎週月曜日

問い合わせ 口之津歴史民俗資料館 ○九五七 七三六 七三三



資料館 Facebook

※新型コロナウイルスの感染状況によっては中止・延期する場合があります。詳細は市HP、資料館 Facebook をご覧ください。